

まちづくり支援室だより

平成 25 年 4 月 1 日 *第 1 号*

まちづくり支援室は…

- 住民活動を支援し、行政と町民の皆さんと、協働したまちづくりをすすめるために設置された施設です。
- 住民活動に関する相談やアドバイスをおこなうとともに、まちづくりのさまざまな情報を発信しています。
- 打合せスペース、チラシ等を作成する印刷機(有料)、団体の活動を紹介する情報コーナーなど、団体の活動で利用できる設備があります。
- 支援室の利用には、事前に登録が必要になりますので、住民活動団体の登録をお願いします。

8月 第4回夏祭り開催

町民の手で町を挙げて夏祭りを！
と熱い思いの仲間が集まり、シーメイトで開催されました。見応えのある踊りや演奏に魅了され、子ども達も出店を巡りながら、楽しそうな姿が。会場は3000人を超える人々で、賑わいました。

お月見コンサート

中秋の名月を鑑賞しながら音楽を
楽しもうという企画でしたが、当日は
生憎の空模様。場所を屋内に移しての
コンサートとなりましたが、ゆったりと気持ちの
和むひと時を、多くの皆さんと過ごす事が出来ました。

3月 追悼イベント

東日本大震災で犠牲となった多くの方々に祈りを捧げるつどいをシーメイトにて、行いました。園児達による祈りのこもった灯籠を囲み、被災地の早期復興を願いました。

Team 前向き

- ◇無料で使える備品◇
テーブル・イス・ホワイトボード
裁断機・文房具関係
- ◇有料◇ 印刷機(1回の印刷につき、100円です。何枚でも印刷出来ます。※用紙は、持ち込みでお願いします。)

活動団体の話題 H24~

5月 「まちづくり志民大学」開校

町民有志で組織された第2期「まちづくり志民大学」が、開校しました。10代から80代まで、幅広い年代層からの応募があり、町民のまちづくりに寄せる熱心な思いが伝わる開校式となりました。「まちづくり」「協働」「防災」「子どもの健全育成」「地域福祉」「文化財保護」など、町や地域が抱える課題の解決方法を探り、「夢と希望があり誰もが輝く豊かなまちづくり」を目指すとともに、次世代の地域を担う人材を育成することを目的とし、全6回の受講がありました。

7月

佐賀県武雄市の橋渡啓祐市長をお招きして「まちづくりにおける志民の役割、行政の役割」について、特別講座を行いました。多くの発想とユニークなお話して、橋渡市長の人気の高さが伺えました。

10月 ~職員と語ろう~ ワールドカフェ

住民と志免町職員との交流を深めることを目的とし、NPO法人地域交流センター理事の山口寛氏をお招きし「議会について実は…と思うこと」をテーマに語り合いました。これからの志免町に対する熱意を感じました。

【今後の予定】 第3期受講生は、平成25年3月より募集し、5月より開校致します。子育て、食育、介護…など身近な問題をテーマに掲げて、取り組んでいく予定です。

皆さんのご参加お待ちしております。

まちづくり志民大学実行委員会

6月

ホテルの勉強会とホテルの育成を図る為、プロジェクトが始まりました。

【開室時間】 9:00~22:00

17時以降のご利用の方は、事前に登録が必要です。

【休館日】 月曜日

※但し、月曜日が祝日の場合は、翌日の火曜日が休館日となります。

12月28日~1月4日(年末年始)

野外体験活動

4月・7月・9月

12月

Mini 門松づくり体験

志免南小学校4年生の児童と、しいたけのコマ打ち体験！秋の収穫を願いながら、しいたけの成長を定期的に観察。夏の体験活動は、小枝を使って、竹笛や鉛筆作り。秋には、野外に出て親子でバームクーヘン作り挑戦！竹に生地を巻きつけ、じっくり焼き上げ…出来上がり！感動☆平成の森公園を中心に、自然野外活動に取り組んでいます。



門松の風習は農村が起源とされていて、正月に訪れる年神様が降臨するための儀代とされていました。すす払いをして家の中をキレイにしたら、「年神様」を迎えるために門松を立てるそうです。門松づくりを通して日本の伝統文化に触れる体験活動を行っています。

公園活用
プロジェクトX

健康・仲間づくり!!

自然の中を歩くことを通して会員相互の親睦と健康維持、体力の向上を図ることを目的としています。

活動は、安全を最優先に、軽登山や里山歩き等を開催するとともに、会員外に対しても歩くことの楽しさ、大切さを広げていく活動を行っています。

~24年度の主な活動~

- * 5月…福智山登山(北九州市)バスハイク
- * 7月…井原山登山(糸島市)キツネのカミソリ見学
- * 10月…若杉山登山(篠栗町)森林セラピー
- * 2月…冬季登山教室(志免四公民館)

志免山友会

一緒に登山を
楽しみませんか?

